

「タウンミーティング」開催報告

(概要)

テーマ 「さっぽろ住まいのプラットフォーム」にみる福祉住環境コーディネーターの可能性と役割

開催日 2007年4月17日 10:00～12:00

開催地 札幌市生涯学習センター ちえりあ

主催 NPOさっぽろ住まいのプラットフォーム
NPO法人ユニバーサルデザイン推進協会

共催 NPO法人北海道環境推進センター
福祉住環境コーディネーター協会

参加人数 55名

講師 芳村幸司氏(NPO法人ユニバーサルデザイン推進協会事務局長)
(福祉住環境コーディネーター協会理事)

山本明恵氏(NPOさっぽろ住まいのプラットフォーム理事長、一級建築士)

コーディネーター 芳村幸司氏

パネリスト 山本明恵氏

大畠慶氏(さっぽろ住まいの安心プラチナネット代表)

運上昌洋(福祉住環境コーディネーター)

4月17日、市民の皆様にはさっぽろ住まいのプラットフォームにおけるコーディネーターの役割及び可能性をご理解頂き、兵士得19年度の養成カリキュラムや積極的に活躍できる場についての情報公開の場として、講演会・タウンミーティングを開催致しました。

第一部の基調講演では、テーマに基づき「さっぽろ住まいのプラットフォームの目指すところ」として山本理事長に、「暮らしにおけるコーディネート必要性とコーディネーター必要性」について芳村氏にそれぞれご講義頂きました。第2部のパネルディスカッションでは、第1部の基調講演を踏まえ、山本理事長よりさっぽろ住まいのプラットフォームについて、氏の専門相談員としての現在と今後の活動について、大畠氏よりプラチナネットの設立経緯や活動、事業者としての想い等についてお話頂き、最後にプラットフォームでのFJCの役割や、専門家、事業者との関わり等についてなど、「事業者」、「プラットフォーム」、「コーディネーター」として実際の現状や今後の展開についてのディスカッションを行いました。

皆様にプラットフォームの可能性について興味をいただけて頂き、コーディネーターの必要性についても理解を得られたと感じています。積極的に参加していきたいとの意見も多く、是非今後のセミナーにご参加頂ければと思います。また、札幌以外の地域でもPFの必要性があるのではないか、など貴重なご意見も多数頂きました。今後の活動に役立てていきたいと思っております。